

## 第49回 『ハウス清掃、ジャガイモ植付、瀬谷畑のネザサや伐倒木の片付け』

と き 2013年3月23日(土) 9:30 - 17:00

ところ 瀬谷、作業小屋前、谷っ戸ん田となりのハウス、ハウス隣の畑

天 気 晴れ時々曇り

参加者 石田(12時まで)、梅下早苗・日菜子・浩太郎・裕次郎、高橋、藤田、  
藤平佐知子・夕夏、園主 計10名(子ども4人含む)

### 【午前】

- ・ 9:30 谷っ戸ん田に集合。高橋さんと藤田さんは瀬谷の畑へ、残りは谷戸にて園主の依頼作業(ジャガイモ、ほうれん草)を行う。
- ・ 小屋の前で種芋(リンゴ箱1つ分)を鎌で切って断面を乾かす。小屋前のハウス横の畑のブロッコリーは花を咲かせており、食べても良さそうなものを少し頂きました。
- ・ 谷っ戸ん田となりのハウスでほうれん草を抜く。雪によりハウス天井を張っていた鉄枠が中央で大きく落ち込んでおり、屈むか座った姿勢を常にとらねばならず、なかなか辛い作業でした。
- ・ 途中、石田さんと日菜ちゃん・夕夏が種芋の作業(切り口にじゃがいもシリカ:土壤改良剤)へ。ほうれん草は浩太郎君の頑張りもあってハウスの1/3が終わり午前はここまで。
- ・ 瀬谷コース、桜満開の海軍道路の規制にあい迂回したため到着が10時半、テツさん、ワクさんはひと仕事終えて休憩時間となっていた。散らばったネザサを回収してチップーにかけ、伐倒木は薪用に玉切りしてダンプに積み込む。
- ・ ほうれん草とブロッコリーをたんまり収穫して、お土産としていただく。
- ・ 12時過ぎに終了、海軍道路を避け、知らない道をうねうねと谷戸に戻るも渋滞で着いたのは13時を回っていた。

【お昼】各自、お弁当。13:30 高橋さんと藤田さんが谷っ戸ん田へ戻って来、昼食。

### 【午後】

- ・ ほうれん草はハウス半分を終えたところでジャガイモの植え付け(ハウス隣の畑)へ。子供たちは桜の木(満開!)の斜面を登って遊んでいた。土筆が顔を出していた。
- ・ 溝(間70cm)に殺菌剤(ソウカ病:芋の肌荒れ)、化成肥料をまき、軽く土と混ぜて種芋を30cmおきに置いて、その上に堆肥をまき土をかけ戻すところ、2列堆肥を入れずに土を戻してしまい急いで堆肥(25袋。使用は24袋)を取りに行く。
- ・ 堆肥からカブトムシの幼虫を藤田さんが見つけました。和久さんはハウスの鉄枠を切断していました。
- ・ 休憩のときに園主から温かい飲み物の差し入れがありました。
- ・ 芋の種類が変わった所に目印の棒をたてて作業を続け(キタアカリ→ハルカ→キタアカリ)、途中で種芋が尽きたので本日はそこまでとなりました(16:30)。
- ・ 1列に何個種芋を置いたか園主に聞かれたが答えられず、それじゃああと何個芋を切れれば良いか分からないヨと言われ、ああ、たしかに!
- ・ 鍬(5本)バケツ(3個)肥料の残り等を軽トラックに積んで後片付け。園主より頂いた、ほうれん草とブロッコリーを参加者で分け合い解散となりました(17:00)。

(記録:高橋、藤平)